

令和2年度の事業の進捗状況

1. やまがた街なか出店サポートセンター事業

■実績（令和2年4月～8月末）

(1) 相談実績

① 相談件数 209件(延べ件数)

	4月	5月	6月	7月	8月	総数
件数	44	34	47	34	50	209

※平成31年4月～令和2年3月まで

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数
件数	65	35	33	45	24	50	41	35	33	32	38	28	459

② 出店件数 6件

	4月	5月	6月	7月	8月	総数
出店数	3	1	0	2	0	6
内)市補助金活用	1	0	0	0	0	1

(内訳) 飲食業4件、小売業(物販)1件、医療福祉(医療に附帯するサービス業)1件

※平成31年4月～令和2年3月まで

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数
出店数	7	3	0	0	2	1	2	2	4	1	1	1	24
内)市補助金活用	4	2	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	9

(内訳) 飲食業17件、美容業1件、教育・学習支援業1件、国家公務1件、コンサルタント業1件、
その他の生活関連サービス業1件、専門サービス業1件、小売業1件

(2) 空き店舗数（令和2年8月末現在）

調査範囲：山形市中心商店街街づくり協議会加盟の9商店街エリアのうち、通りに面した1、2階部分の空き店舗

既存エリア		4月	5月	6月	7月	8月
紹介可能 物件	1階	24	26	25	26	27
	2階	43	43	44	44	44
紹介不可 物件	貸す意思なし	27	28	27	27	27
	不明	20	20	20	20	19
合 計		114	117	116	117	117

調査範囲：旅籠町新道商店会、七日町新道商店街振興会、七日町仲通り商店会の通りに面した1、2階部分の空き店舗

拡充エリア		4月	5月	6月	7月	8月
紹介可能 物件	1階	3	5	5	5	5
	2階	7	8	8	8	8
紹介不可 物件	貸す意思なし	1	1	1	1	1
	不明	2	2	2	2	2
合 計		13	16	16	16	16

※ 令和元年度空き店舗数(カッコ内は拡充エリアの空き店舗数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
空き店舗数 (拡充エリア)	100 (14)	98 (14)	97 (15)	97 (16)	97 (16)	102 (14)	101 (15)	101 (16)	102 (15)	105 (15)	101 (14)	106 (14)
紹介可能物件数 (拡充エリア)	62 (12)	60 (10)	60 (12)	61 (12)	61 (12)	63 (10)	61 (11)	60 (12)	62 (12)	63 (12)	59 (11)	62 (11)

2. 街なか情報発信事業

(1) 利便性向上に向けたカスタマイズ

- ア マップ追加 トップ画面上部にマップを追加
- イ カテゴリ追加 【new shop】のカテゴリを追加
- ウ Facebook画面追加 WEB版のトップページにエリアマネジメント協議会のFacebook画面を埋め込み
- エ 文言追加 「このサイトについて」のテキストをサイト下部に追加

(2) マップの有効活用

サイトのアクセス数向上を狙い、山形市で行っているコロナ対策宣言店とコロナ対策宣言店プレミアムクーポン券取扱飲食店をマップ表示対応をした。今後も独自の情報を発信できるように、専用マップを作成していく。



3. すずらん商店街における老朽建物の整備改善の促進

地権者へのヒアリングを進める中、地権者の意向がまとまった街区ができたため、当該街区をモデル街区として事業を進めてきたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、テナントの供給やテナントリーシングの現状が困難な状況に加え、今後は感染症に強い建物の設計や店舗形態を検討しなければならないことが想定されるため、事業計画を含めた策定作業を1年程度延期することになった。

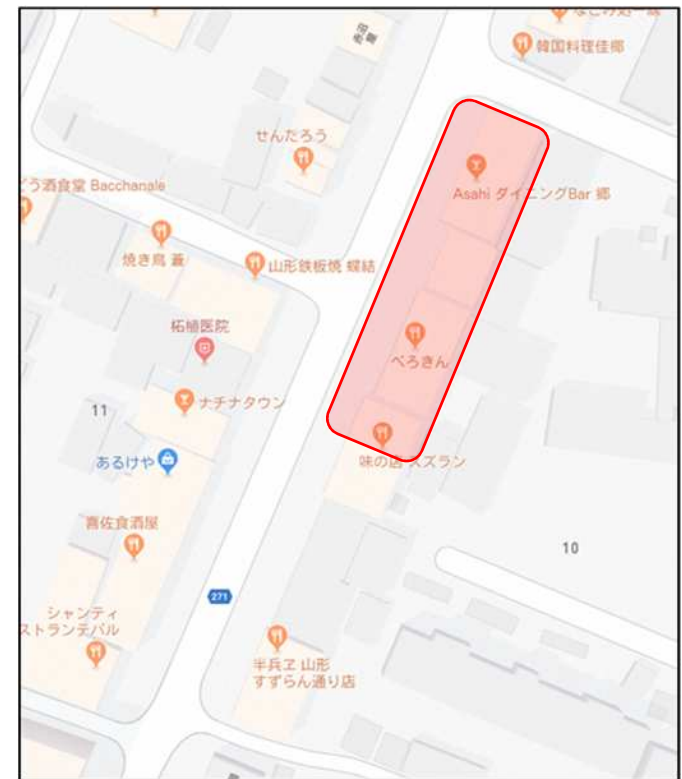
今年度は、国の方針が「ウォーカブル推進都市」を支援する流れにシフトしていることから、すずらん商店街区を含む山形駅前エリア全体における「ウォーカブル推進事業計画(都市再生整備計画)」の構想作成を検討し事業推進の立て直しを行う。

【これまでの経過】

- (1) 令和元年7月29日 「モデル街区地権者会の開催」
モデル街区の設定、事業内容の説明を行い、整備イメージ及び事業費試算の作成への承認を得た。
- (2) 令和元年9月18日 「地権者全体会の開催」
モデル街区決定の周知及び今後実施していく事業内容の説明を行った。
- (3) 令和2年7月29日 「モデル街区地権者会の開催」
新型コロナウイルス感染症の影響により、再開事業の推進が困難であるため、事業推進の延期について報告を行い、承認を得た。
- (4) 令和2年8月27日 「地権者全体会の開催」
すずらん商店街区全体の建物に対する簡易耐震診断結果の報告を行った。

【モデル街区】

(地権者5名 面積1,360.00㎡)



【進捗状況及び今年度のスケジュール】

年月	内容
令和2年 3月	①簡易耐震診断報告書完成
令和2年 4月	②全地権者へ新型コロナウイルス感染症の影響から、簡易耐震診断結果の報告会開催の延期を周知
令和2年 7月	③モデル街区地権者会の開催(事業の延期を決議)
令和2年 8月	④地権者全体会の開催(簡易耐震診断結果の報告)
令和2年 9月	⑤すずらん商店街区全体構想の検討
↓	すずらん商店街区を含む「ウォーカブル推進事業計画」の検討

4. 新たな決済サービスの展開と地域電子マネー・地域ポイントの推進

(1) 勉強会の開催

令和2年9月から開始されているマイナポイント事業に合わせたキャッシュレス決済導入についての勉強会を開催した。金沢市中心市街地での、キャッシュレス決済導入に向けた取り組みや、まちづくりと関連したキャッシュレス導入プラットフォーム構築の必要性など、金沢市で導入したラカラ社を参考にご説明いただいた。

- ・開催日 令和2年7月28日(火)
- ・会場 山形グランドホテル
- ・内容 勉強会「マイナポイント事業対応に向けたキャッシュレス決済導入のすすめ」
～キャッシュレス×まちづくりの可能性～
講師 株式会社金沢商業活性化センター 常務執行役員 高本 泰輔 氏
内閣官房地域活性化伝道師、中小機構中心市街地商業活性化アドバイザー
- ・参加者数 約40名

【参考】 山形市中心市街地におけるキャッシュレス対応状況

- ・調査対象：中心市街地エリア内の12商店街エリアのうち、通りに面した建物の1、2階部分の店舗
※教育関係、医療福祉、駐車場、事務所系の店舗は除く。
- ・実施期間：増税前：令和元年9月9日～令和元年9月30日
増税後：令和元年12月20日～令和2年2月10日

① 導入状況の割合

	増税後調査	割合(%)	増税前調査	割合(%)	増減
キャッシュレス対応済	382	68.2	372	66.1	10
キャッシュレス未対応	178	31.8	191	33.9	△13
計	560	100.0	563	100.0	△3

② 導入しているキャッシュレス決済の種類

	増税後調査	割合(%)	増税前調査	割合(%)	増減
クレジットカード	355	63.4	334	59.3	21
電子マネー	178	31.8	148	26.3	30
QRコード	165	29.5	139	24.7	26

6. その他

■ 中心市街地活性化に向け基礎的調査を実施

① 駐車場調査

中心市街地内の駐車場の位置や、料金、形態(月極・時間貸し等)を調査

【調査期間】 令和2年5月

【調査対象】 中心市街地エリア内における駐車場

【調査内容】 駐車台数、身障者駐車スペースの有無、
精算形態(有人・無人・ICカード・クレジットカード)、
駐車場形態(平置き・立体・月極め・店舗専用 等)、
トイレ(有・無・身障者用)
ハーモニカ型構造
道路沿いにしか出入口がない駐車場(112号線沿い、すずらん通り)

【調査結果】 資料4を参照

② 中心商店街における業種構成調査

中心市街地内の商店街エリアにおける1～2階の店舗の業種構成を調査

【調査期間】 令和2年6月

【調査対象】 中心市街地エリア内の商店街エリアにおける1～2階店舗 + 大型店

【調査内容】 業種(物販、飲食、サービス 等)

【調査結果】 資料5を参照